令和３年度
学校だより
１１月号

かごまち

令和３年１１月１日
文京区立駕籠町小学校
校長　矢部　明美

授業改善

教務主幹　　荒木　悠介

先日「JAXA 宇宙教育センター」の方の講演を聞く機会がありました。興味深かったのが、宇宙飛行士には「共同作業をなしとげられる能力・協調性」「異なる価値観に対する敬意」「優れたコミュニケーション力」そして「臨機応変で柔軟な対応力」が必要であるということ。未知のことに溢れた空間で、命がけで任務を遂行する宇宙飛行士に求められる多様で高度な能力には、ただ感心するばかりでした。

しかし考えてみると、これらは宇宙飛行士以外の職業にも必要な力です。たとえば「協調性」や「コミュニケーション力」、協働的な学びを通した「異なる価値観を敬う態度」は、多様性の社会を生きていく子供たちにも、今まさに身に付けてほしい重要な能力の１つだといえます。さらに、未来が予測しづらい現代において「臨機応変に対応・改善をする能力」も、必須であるといえるでしょう。

学校においても、駕籠町小の子供たちの実態を見つめ、将来を見据えて、上記の力をはじめとした様々な能力を伸ばすために柔軟に教育活動を改善し続けることは、必要不可欠です。本校ではその一環として、教育活動の核である「授業」をよりよく改善することを目指して「授業改善推進プラン」を毎年作成し、内容をホームページに掲載しています。今年度の主な内容は以下の通りです。

〇一人一人が主体的に学ぶことができるように「学びに向かう力・人間性等」「思考力・判断力・表現力」を伸ばすことに重点をおいた指導の改善。
〇そのための具体的な手立てとしての、課題、発問、教材等の工夫。
〇重点とする単元や、他教科と関連させてより深い学びにつなげる単元を設定。

学習指導要領が変わり、子供たちがどのように学び、何を身に付けるかといった「学びの質」が問われるようになってきています。本校でも「教師側から教える、与える授業」から「児童を見取り、支え、力を引き出し・伸ばす授業」への転換、改善を目標として、校内研究と授業改善推進プランを関連させながら取り組みを進めているところです。これからも、子供たち一人一人に宇宙飛行士に負けないくらいの多様な能力が育まれることを目指して、日々、授業改善を積み重ねていきたいと思います。

１１月の行事予定　出席２０日

詳しい時程については、学年だよりをご参照ください。

日	曜	行　　事	日	曜	行　　事
1	月	全校朝会	16	火	避難訓練（不審者）　セーフティ教室（２年）
2	火	校外学習（４年）	17	水	かごめ班遊び　4時間授業
3	水	文化の日	18	木	就学時健康診断　金曜時程　４時間授業
4	木	音楽会（リハーサル）	19	金	
5	金	音楽会（児童鑑賞日）　B時程	20	土	
6	土	音楽会（保護者鑑賞日）B時程５時間授業 東京都教育の日	21	日	
7	日		22	月	全校朝会　　千石図書館見学（２年）
8	月	振替休業日	23	火	勤労感謝の日
9	火	全校朝会　安全指導　東京都意識調査（６年）	24	水	4時間授業　　１３：４５　タブレット接続確認
10	水	児童集会（委員会発表）　4時間授業	25	木	校外学習（６年）
11	木		26	金	クラブ　　東京都意識調査４（年）フィールドワーク（５年）
12	金	生活科見学（１・２年）　　委員会	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	全校朝会
15	月	全校朝会　東京都意識調査（５年）	30	火	自然体験教室（４年）

防災学習（４年学年紹介）

４年担任　新田　一浩

１０月１４・１５日（金）に、防災学習を行いました。１４日は、道徳の時間において阪神・淡路大震災の被害状況を知り、被災した人々が助け合っていた事実に触れ、人々がどんな思いでまちを復興させていこうとしたのかについて考えました。１５日は、総合的な学習の時間において、関東大震災や東日本大震災の様子を知り、何度も繰り返し起こっている大地震から自分たちの命を守るために何ができるのかについて学習しました。その日の午後の授業では、小石川消防署の方々から、ＡＥＤの使い方、担架の作り方、119 番通報や初期消火の仕方について知りました。体験学習を通して、自分にもできることがあること実感を伴って学ぶことができました。学習を通して学んだことを生かしていってほしいと思います。

責任・協力・よりよくするため考える（５年学年紹介）

５年担任　西　由香

５年生の学年目標は「協力しながらやりぬこう！」「責任をもって取り組もう！」「よりよくしていくために、考えよう！」の３つです。日々、この目標に立ち返りながら学校生活を送っています。１０月は遠足、総合の文京フィールドワーク、社会科見学と、校外での学習を通して一つ一つの学びを子供たちが責任をもち、他者と協力し、自主的に考えて行動できるよう、グループ決めから子供たちが主体となって活動しました。

八景島シーパラダイスへの遠足では、班ごとに行程を決めてグループ行動をしました。自分たちで見学するところや順番、参加するショーなどを決めるため、事前の調べ学習や話し合いを、より念入りに行っている様子でした。

当日は、相手の気持ちを考えたり、時間を気にしながら行動したりする姿が見られ、子供たちが一回り成長した学びの一日となりました。

今できることを全力で（６年学年紹介）

６年担任　菊地　智巳

区の陸上記録会が中止になったことにより、本校では１０月２１日（木）に、校内陸上記録会を実施しました。５０ｍ走、４０ｍハードル走、８００ｍ走、走り幅跳び、走り高跳びの５種目から挑戦したい種目を選び、自己新記録に向けて練習してきました。自ら練習メニューを考えたり、調べたりすることで、記録を伸ばすだけでなく、自分の課題に向き合い、解決しようとする児童が増えました。これから、かごめ班活動や校外学習、卒業文集制作等、様々な活動が予定されています。６年間の学びを生かし、卒業に向けて、駕籠町小学校の最高学年として、よりよい姿を目指していきます。